

問1 火災が起きたときに、素早く現場へ駆けつけて消火活動や救助活動を行う施設はどれですか。

1. 市役所 2. 郵便局 3. 消防署 4. 警察署

問2 警察官が、町の中を歩いたり車でまわったりして、事件が起きないように見守る活動のことを何といいますか。

1. 落とし物の届け出 2. 交通整理 3. パトロール 4. 聞き込み調査

問3 交番の警察官が、地域の人から相談されたときに行う仕事として、正しいものはどれですか。

1. 個人の家のお手伝い 2. スーパーの特売品の値段調べ 3. お店の商品の宣伝 4. 道に迷った人の案内

問4 大きな火災が起きて、一つの消防署だけでは足りない場合、消防署はどのような工夫をしますか。

1. 近所の消防署と協力して活動する 2. 市役所を新しく建てる 3. 警察に消火をお願いする 4. 火が消えるまで待つ

問5 火災が起きたときに、消火器を使って行う「初期消火」について、正しい説明はどれですか。

1. 火が建物全体に広がってから使う 2. 大きな火災でも必ず消し止められる 3. 自分の家には置かなくてもよい 4. 消防士が来るのを待たずに使う

問6 地域の人たちと一緒に「安全マップ」を作ることになったとき、マップの中に書き込む内容として正しいものはどれですか。

1. 自分たちだけが知っていればよい秘密の場所を書き込む 2. 危険な場所だけをくわしく書き込む 3. 安全な場所と危険な場所の両方を書き込む 4. 自分の家から学校までの道だけを書き込む

問7 自転車に乗るとき、自分の命を守るために特におすすめされているものはどれですか。

1. ひざのプロテクター 2. サングラス 3. ヘルメット 4. うでのサポーター

問8 街で拾った財布を届け出たとき、交番の警察官が行う対応として適切なものはどれですか。

1. 持ち主の代わりに買い物へ行く 2. 落とし主の住所を教える 3. 拾った人の名前や住所などの手続きをする 4. その場で財布の中身を分ける

問9 ビルや学校の階段の近くで見かけることがある「防火とびら」の主な目的は何ですか。

1. 重い荷物を運ぶための通路にする 2. 外からの泥棒が入るのを防ぐ 3. 部屋をきれいに保つために仕切る 4. 火の広がりを部屋から部屋へ防ぐ

問10 夜や暗い道で自転車のライトをつけるのは、前をてらすことのほかに、どのような大切な理由がありますか。

1. スピードを出しやすくするため 2. まわりの虫を集めるため 3. 自分の自転車をかっこよく見せるため 4. 車や歩行者に自分の存在を知らせるため

問11 警察官が、お年寄りの家などを直接たずねて、犯罪や事故にあわないように気をつけることを伝える活動を何といいますか。

1. 防犯訓練 2. パトロール 3. 交通安全運動 4. 巡回連絡（じゅんかいれんらく）

問12 道路を直す作業をしていて、いつもよりあぶない場所であることを運転する人に知らせる標識はどれですか。

1. 工事中 2. 横断禁止 3. 止まれ 4. 横断歩道

問13 街の中を歩いていると、地面に「防火水そう」と書かれたふたを見かけることがあります。この「防火水そう」の役割として、正しいものはどれですか。

1. 消防車を洗うための専用の場所 2. 雨水をためて、畑の野菜に水をあげる場所 3. 火災のときに使うための水をためておく場所 4. 水道管の水をきれいにするための場所

問14 建物の中で、火事が起きたことを音や光を使って周りの人に知らせるための設備を何といいますか。

1. 非常口 2. 避難はしご 3. 消火器 4. 火災報知設備

問15 「こども110番の家」のような場所が、地域の防犯において大切な理由として、最も正しいものはどれですか。

1. 緊急時に逃げ込める避難場所となるため 2. 大人たちが子どもを監視するため 3. 子どもがおこづかいをもらうため 4. 地域の家をすべてお店にするため

問16 建物に火災報知設備が設置されている一番の目的は何ですか。

1. 火事の発生を早く知らせて、安全に逃げやすくするため 2. 火を燃え広がらせないため 3. 消火活動を自動で行うため 4. 建物の防犯を強化するため

問17 家が火事になったり、急に具合が悪くなって救急車を呼びたいときは、何番に電話をかければよいでしょうか。

1. 104番 2. 110番 3. 118番 4. 119番